

主な内容

ページ

読書の秋 図書館利用ガイド	2~3
鳴門市長・市議会議員選挙	4
鳴門市議会 第3回定例会	5
語ろう人権問題 広げよう学習の輪	6
防災・災害対策への取り組み	7
市からのお知らせ 行財政改革取り組み効果公表など	8~13
まちの出来事 ウチノ海総合公園開園10周年など	14~15
情報ガイド 市消費生活センター移転など	16~19
すこやかライフ インフルエンザ予防接種など	20~21
Weloveなるとデー開催	22
みんなで知ろう!「鳴門市自治基本条例」	23
肺炎球菌ワクチン接種費用の一部を負担	24

鳴門携帯NAVI
QRコード：災害情報や
休日当番医などの情報
を掲載しています。



No. 751

2013
(平成25年)

11

親子で野菜の収穫体験



NPO法人・子育て応援団レインボーを利用する親子約130人が、10月18日、キョーエイ鳴門駅前店屋上で、鳴門結生の会の協力のもと、簡易畑での野菜の収穫や簡易水田での稲刈り体験をしました。

参加した子どもたちは新鮮な野菜を手づかみで収穫。隣で見守る母親らに次々と渡していました。

◆同法人は同所4階に「にこにこ広場」を開設中。お子さんの運動やママ友作りにご利用ください。利用は無料で、事前申込は不要です。開所日：月～金(祝日除く)10:00～15:00

☎ NPO法人 子育て応援団レインボー ☎678-7784

図書館利用ガイド

問 市立図書館(撫養町大桑島字蛭子山49) ☎685・0255 FAX686・6589
開館時間 午前9時～午後6時30分(土・日曜日は午後5時30分まで)

市 立図書館では、11月29日までを図書館月間と定め、多彩な催しを開催しています。本やDVDなどの貸し出しも簡単な手続きでできますので、この機会に図書館へ足を運んでみませんか。

図書館の歴史

市立図書館は、昭和22年に鳴門市公民館内(撫養町南浜)に発足した「鳴門文庫」を母体に、昭和33年、鉄筋コンクリート造2階建の独立館(斎田)として誕生しました。その後、昭和55年に現在の図書館が完成。蔵書数は現在約21万冊で、旧館時(昭和55年3月時点)で約4万3千冊と比べて、約5倍まで増えました。

移動図書館車「青い鳥」号は昭和38年から遠隔地や施設への個人貸出や配本サービスを行っており、平成8年に現在の「青い鳥」5号を新調。約3千冊を登録し、市内各地へ届けています。平成14年4月には「子どもの読書活動優秀実践図書館」として、文部科学大臣賞を受賞しています。

市民団体との協働による運営

平成14年に図書館ボランティアの方々によりNPO法人「ふくろうの森」が設立され、同法人へ業務を一部委託するなど、協働により効率化と活性化を図って

きました。現在でもカウンター業務や貸出支援、諸行事の企画・運営への協力など、幅広く図書館を支えていただいています。

いろいろな図書館サービス

■貸出中の資料や図書館に置いていない資料の利用

貸出中の資料も予約することができます。また、所蔵していない資料は、購入するか、他の図書館から借り受けます。お応えできない場合がありますので、あらかじめご了承ください。窓口、ファクス、インターネットでお申し込みください。(県外図書館の資料は送料をご負担いただきます。)

■インターネット予約

貸出カードを所有し、図書館から送信することのできるメールアドレスを所有している方が利用できます。予約される場合は、パスワードが必要となりますので、事前にカウンターにお申し込みください。※以下のアドレスから予約申込手順、注意事項を



NPO法人「ふくろうの森」スタッフ

ご確認ください。
<http://www.city.naruto.tokushima.jp/contents/lib/reserve.html>



■レファレンスサービス

日常生活の中で生じた疑問、仕事や趣味での調査研究などについて資料や情報を紹介し、調べ方を案内します。

■おはなしの道具の貸し出し

学校や幼稚園の特別な授業や催し、また「おはなしボランティア」の方などに利用していただくために、パネルシアターとエプロンシアターの貸し出しをしています。

■愛される図書館を目指して

図書館は市民の豊かな読書活動を推進するとともに、情報拠点の役割を果たす大切な施設です。市民の方々のニーズに応えられるよう、これからも日々努力と工夫を重ねて、親しまれ、愛される図書館を目指します。

③貸出受付



■1人10点まで貸し出し可能。貸出期間は4週間(ただし新着本は2週間)。資料の種類により貸出点数の制限があります。

④返却



■開館中は館内のカウンターへ、休館日や開館時間外は玄関の返却ポストへ返却ください。なお、CDやDVD、他館から借りた資料はカウンターへお返しください。

11月の休館日

- ▼4日(月・振)
- ▼11日(月)
- ▼18日(月)
- ▼23日(土・祝)
- ▼25日(月)
- ▼30日(土・館内整理日)

※11月3日(日)は祝日のため休館日にあたりますが、図書館月間の一環として開館します。

Books
近所で
借りよう
Car

移動図書館 ～青い鳥～

図書館から離れた場所へ本をお届け

11月の催し
入場無料

移動図書館は、図書館に来ることが困難な方のために、市内に28カ所ある巡回場所の他、市内小学校などに月1回巡回しています(8月は休み)。詳しい日程と場所はリビング鳴門「イベント情報」をご覧ください。



貸出カードをお持ちの方なら、どなたでもご利用できます。カードをお持ちでない方は、その場で作ることができますので、下記「利用の流れ①貸出カードを作る」をご確認の上、住所や勤務・通学先が確認できるものを持参し巡回場所へお越しください。

本は1人につき、10点まで借りることができ、返却は次回の巡回日となりますが、台風などの影響でやむを得ず中止になった場合、返却はその次の巡回日となります。なお、図書館で借りた資料を移動図書館へ返却、また、その反対もできます。

◆「古文書に見る北灘の海と山」 ～栗田村藤倉家の文書～ 特別企画展

江戸時代の古文書に見る北灘栗田村は海と山、両方の産物の宝庫でした。その栗田村庄屋であった藤倉家の古文書を県立文書館以外で初めて公開します。

【とき/ところ】 11月29日(金)まで/1階ロビー
※11月16日(土)午後1時から1階ロビーで展示解説、午後2時10分から2階視聴覚室で記念講演。

◆めざせ！図書館マスター

選んだテーマについて、図書館の本を使って調べ報告書を作ります。すてきな報告書ができると図書館マスターに認定！認定証とプレゼントがもらえます。

【と き】 11月10日(日)午前9時30分～正午
※1階子ども閲覧室で開催。対象は小・中学生、事前申し込みは不要です。

◆子どもマジック教室

【と き】 11月24日(日)午後2時～3時
1階子ども閲覧室で開催。事前申し込みは不要です。
※他の催しもあります。図書館でご確認ください。

Voice
利用者の
声

子どもと 来やすい図書館

あゆこ
寺島 有友子さん(大桑島)
いろはちゃん



娘と一緒に開館日はほとんど来ています。娘は「あかちゃんえほん」コーナーが大好きで、いつもここの絵本を借りています。

「おはなしたいむ」などの催しでの触れ合いや大人と子どもの閲覧室が分かれていて、娘を安心して連れて来られることが、この図書館の魅力です。

私自身も本が好きなので、娘が大きくなったら同じ本を読んで、お互いの感想を言い合えるような親子になりたいですね。

便利な 移動図書館

きら たもつ
吉良 保さん(大桑島)



若い時から本が好きでしたが、5年前に図書館を利用したことをきっかけに、さらに熱心に本を読むようになりました。以前は図書館に通っていましたが、図書館に行くことが難しくなったため、今は移動図書館を利用しています。心理推理の小説が好きで、毎回5冊ほどお借りし、毎日2時間ほど読み、半月くらいで全て読んでいます。

近くまで来てくれる移動図書館は本当にありがたい。これからも読書を続けていきたいです。

Let's
本を借りて
みよう
Try!

①貸出カードを作る



■市内在住、在勤、在学の方が対象。必要事項を記入した申込書と下記証明書を受付へご提出ください。
※市内在住の方は住所確認ができるもの(免許証、健康保険証、学生証など)を。市外在住で市内在勤・在学の方は、その確認ができるもの(社員証、学生証など)も合わせてご持参ください。

②借りる資料を選ぶ



■お探しの資料が見つからない場合は、職員に気軽にお尋ねください。図書に限り1人10点まで予約が可能です。

利用の
流れ



鳴門市長・市議会議員選挙



投票日時

11月17日(日)午前7時～午後8時

投票所

市内各投票所

※投票所入場券に投票所名を記載します。

4年に一度の市長・市議会議員選挙が行われます。私たちにとって最も身近で大切な選挙です。そして、今後の政治の動向を決めるのが私たちの一票です。積極的に投票に参加しましょう。

投票できる方

平成5年11月18日以前に生まれ、日本国民で、平成25年8月9日以前から鳴門市に住所があり、鳴門市の住民基本台帳に登録されていて、引き続き鳴門市に住んでいる方。

なお、11月1日以降に市内で住所を移された方は、元の住所地の投票所での投票となります。

投票所入場券

投票所入場券は、世帯主宛に送付します。裏面は二人分の入場券になっています。ご自分の入場券を切り取り、記載された投票所または期

市選挙管理委員会事務局
☎684・1178

投票日・投票所以外でも投票できます

当日、仕事やレジャーなどで投票に行けない場合

期日前投票

【とき】11月11日(月)～16日(土)

午前8時30分～午後8時

【ところ】うずしお会館2階第1会議室

(旧鳴門地域地場産業振興センター)

【投票方法】受付で投票所入場券などにより本人確認をします。投票日に投票できない理由を次の①～⑤の番号でお答えいただき、宣誓書に氏名などを記入した後、投票となります。

- ① 仕事・祭事などに従事
- ② 旅行など①以外の用事
- ③ 病気などの場合
- ④ 交通困難
- ⑤ 他の市町村に滞在

投票所へ行けない方は不在者投票で

他の市町村での投票

仕事や旅行などで、他の市町村で滞在している人は、鳴門市から投票用紙などの交付を受け、滞在地の選挙管理委員会へ持参して投票する制度があります。手続きに時間がかかるため早めにお申し出ください。(投票用紙の請求書は鳴門市公式ウェブサイトで取得できます。)

※下宿や寮などに居住する学生の住所は、特別の場合を除き、その下宿などの所在地にあります。そのため、鳴門

市に住民票を残したまま鳴門市を離れ下宿などに居住する学生は、原則、鳴門市の選挙人名簿に登録されていても投票することができません。

郵便による投票

身体に重度の障がいがあり外出することのできない方は、郵便による不在者投票をすることができます。この制度を利用できる方は身体障害者手帳か戦傷病者手帳の交付を受けている方で、その障がいの程度が一定の基準に該当する方に限られます。手続き方法など、詳しくは市選挙管理委員会へお問い合わせください。

指定施設での投票

県選挙管理委員会が指定している病院や老人ホームなどに入院・入所している方は、その施設内で不在者投票ができます。詳しくは入院入所先へお申し出ください。

開票は即日

開票は、同日午後9時から市民会館で行い、速報は場内放送と同館玄関の速報掲示板で随時行います。

鳴門市長職務代理者を設置

泉理彦市長の任期満了に伴い、10月11日から新市長が決定するまでの間、平野悦男副市長が市長の職務を代理します。

鳴門市議会 第3回定例会



9月3日から9月25日までの23日間の会期で第3回定例会が開かれました。平成25年度の一般・特別・企業会計の各補正予算案や市長提案の条例改正案など16議案、人事案件3件について、それぞれ審議され、原案どおり可決・同意されました。

▼補正予算

当初予算編成以降、特に事情変更などが生じ、やむを得ない事業に限るなど、緊急かつ必要性の高い事業に厳選する方針で補正を行いました。

平成25年度一般会計補正予算(第1号)は10億5471万3千円となり、補正後の予算総額は221億3471万3千円となりました。昨年度の同時期の予算総額と比較すると5.7%の減となっています。

▼肺炎球菌ワクチン接種助成事業

…280万円

高齢者の肺炎の原因となる病原体の中で、最も頻度の高い肺炎球菌のワクチン接種費用について、75歳以上の方を対象に、3千円の助成を行います。(24ページに関連記事掲載)

▼災害用備蓄事業…200万円

南海トラフ巨大地震や津波・台風などの災害に備え、災害時用電話機や発電機など、資機材の備蓄を行います。

▼地域の子どもたちを見守る「イクメン」養成・活動強化事業

…150万円

子育て世代の孤立化を防ぐため、子どもの健全育成を見守る「イクメン」男性を養成し、主任児童委員との連携を推進します。



▼耐震改修促進計画見直し事業

…141万7千円

耐震改修促進法の改正や地震による被害想定の見直しなどに対応するとともに、市域防災計画をはじめとした現行他計画と整合性を図るため、耐震改修促進計画を見直します。

▼橋りょう長寿命化事業

…1400万円

文明橋の耐震補強工事に合わせて、橋りょう長寿命化のための補修を1年前倒しで行います。

▼緊急雇用対策事業

…1268万3千円

厳しい雇用情勢に対応した雇用創出に関する事業を企業へ委託し、失業者を雇い入れて起業支援型の事業を行います。県の補助金を活用し、6人の新規雇用を確保します。

▼「ええところ」でよ鳴門観光物産PR推進事業…40万円

平成26年4月から、本州四国連絡高速道路へ全国共通料金制度が導入されるにあたり、鳴門市の魅力を紹介したチラシを作成し、関西圏のキャンペーンなどで配布します。

▼若手漁業者人材育成事業

…25万円

漁業体験や魚食普及、新たな販売戦略などに取り組む「うずしお漁業者青年部」の活動を支援し、若手漁業者の育成を図ります。

▼鳴門西小学校校舎増築事業

…950万円

鳴門西小学校の児童数の増加

に対応するため、校舎を増築して普通教室や便所を増設します。

▼成稔幼稚園運動場拡張事業

…584万5千円

隣接する市道を廃止し、成稔幼稚園の運動場を拡張することで、施設環境の改善を図ります。



■拡張前の成稔幼稚園運動場

▼学園都市化推進事業

…17万3千円

鳴門教育大学との学園都市化構想に関する連携協力協定書に基づき、鳴門町地区の学校(園)を対象に、連携事業を行います。

▼外国語教育研究開発学校事業

…197万9千円

文部科学省より、第二中学校・林崎小学校・里浦小学校の3校が「外国語教育」分野における研究開発学校として、平成25年度から28年度まで、指定されたことから、外国語活動の開始時期の引き下げについて検討するなど、研究開発を行います。

▼鳴門市国民健康保険条例等の一部改正

「地方税法」の改正を踏まえ、平成26年1月1日以降の期間に対応する国民健康保険料、後期高齢者医療保険料および介護保険料における延滞金の割合の特例を見直す改正を行いました。

▼人事案件(敬称略)

■教育委員会委員に次の方が任命されました。

■加藤 一夫(大谷・38歳 新任)

■公平委員会委員に次の方が選任されました。

■村雲 和子(板東・70歳 再任)

■人権擁護委員の推薦について、次の方が同意されました。

■鍋島 治秀(矢倉・71歳 再任)

■平岡 利子(斎田・63歳 新任)

■ALT(外国語指導助手)による授業風景



語ろう人権問題 広げよう学習の輪

鳴門市では11月10日から12月10日までを「鳴門市人権教育推進強 問 市教育委員会生涯学習人権課 ☎686・8803 調月間」として、各種行事を行います。これは全国的に実施される人権週間(12月4日～10日)に合わせて、全ての市民が人権尊重と部落差別解消への取り組みを強め「差別を許さない市民運動」をより積極的に進めていくことを目的に実施しています。人権問題は私たち一人ひとりが取り組んでいくことにより、はじめて解決できるものです。身近で行われる行事に積極的に参加し、人権問題について、家庭や学校、地域、職場などで話し合ってみましょう。

第40回鳴門市人権文化祭

テーマ：「人権が共存する 人権尊重社会の 実現を」
自分も人も大切に ～つながる心 輝く笑顔～

【とき】11月9日(土)～17日(日)8:30～17:00
【ところ】人権福祉センター、川崎会館、立岩集会所ほか

イベント(同時開催)

◆人権劇・記念講演会

11月13日(水)【人権福祉センター3階大会議室】
18:30～ 人権劇「笑顔」大麻中学校生徒の皆さん
19:30～ 記念講演会 演題「よき日をめざして」
講師：組坂 繁之氏



◆市場お祭り広場

11月9日(土)11:00～【人権福祉センター前広場】
模擬店や竹馬、お手玉などの伝承遊び

◆川崎パネル展

11月9日(土)～17日(日)8:30～【川崎会館】
展示内容「部落差別との闘い」

◆介護保険・国保・後期高齢者・国民年金・女性と子どもの相談所

各相談業務、血圧測定、健康相談、特定健診など

11月11日(月)10:00～【立岩集会所】

11月12日(火)10:00～【川崎会館】

13:30～【人権福祉センター】

◆人権擁護委員による人権相談

11月15日(金)13:30～16:30【人権福祉センター応接室】

◆40回記念 同和カルタ

11月9日(土)10:40～【人権福祉センター老人ルーム】

市内小学生によるカルタ大会。当日参加可。

◆立岩地区ふれあい人権祭

11月9日(土)12:30～16:00【第二中学校体育館ほか】

サブテーマ：さずこうよ 笑顔あふれる 人権のまち

■研修の広場

・人形劇、合唱：林崎小学校6年生の皆さん

・人権劇ビデオ：第二中学校2年生制作

「かけがえない命のつかい方」

・講演：「人間になろう・人間を磨こう・人間を輝かせよう」

講師：板東 秀則氏

■子どもの広場 参加型人権教室

■学習の広場 11月9日(土)～17日(日)8:30～17:00

'13ヒューマンライツメッセージなると

11月28日(木)14:00～16:00【うずしお会館】

市民の皆さんに人権問題講演会や人権作文の発表をとおして、人権問題について考える機会にさせていただくために開催します。※入場無料

【第一部】人権作文発表、小・中・高・大学生による人権問題に関する作文発表

【第二部】人権問題講演会

演題「人の世に熱と光を！」

講師：清原 隆宣氏(西光寺住職)



各学校や地域での行事

各地域でも人権文化祭や文化展などが行われます。地域の大人から子どもたちによる、人権問題に関する習字や図画、標語、作文などの作品や催し物などを、ぜひご参観ください。



▶第一中学校区

◆木津神地区人権・文化展【木津元村集会所】

11月30日(土)・12月1日(日)8:30～17:00(1日16:00まで)
子ども、一般の作品展

◆人権交流グランドゴルフ大会【木津ふれあい公園】

11月30日(土)9:00～11:00

◆斎田地区人権文化展【斎田集会所】

11月12日(火)～14日(木)9:00～16:00(14日12:00まで)
子ども、一般、鳴門ドレメなどによる作品展

◆黒崎地区人権作品展・研修会【黒崎集会所】

12月6日(金)・7日(土)10:00～19:00 子ども、一般の作品展

12月8日(日)19:00～20:00 人権教育研修会

◆桑島地区人権交流会・講演会

12月1日(日)19:00～20:00【桑島地区老人憩いの家】

人権講演会 講師：鍋島 治秀氏

12月8日(日)13:00～16:00【桑島二岩公園】

人権交流グランドゴルフ大会

◆第一中学校区人権フェスティバル【第一中学校体育館】

11月6日(水)10:30～ 人権講演会「命の授業 今の幸せに気づくことから夢は広がる」 講師：腰塚 勇人氏

▶第二中学校区

◆川東高齢者学級人権学習【川東公民館】

11月20日(水)9:30～ 「STOP!! DV・子ども虐待」

講師：野口 登志子氏

▶鳴門中学校区

◆鳴東祭り【鳴門東小学校体育館】

11月28日(木)13:00～15:30

児童の合唱や劇、肩たたきほか

◆コミセン祭り【鳴門東地区コミュニティセンター】

11月3日(日)10:00～15:00

人権問題に関する相談とパンフレットの展示

▶瀬戸中学校区

◆瀬戸地区人権文化祭【瀬戸公民館】

11月7日(木)～9日(土)9:00～17:00

子ども、一般の作品展、生花展、企業活動紹介など

11月9日(土)10:00～ 健康チェック、バザー、模擬店

▶北灘中学校区

◆北灘地区人権フェスティバル【北灘中学校体育館もしくは公民館】

12月8日(日)10:00～ 人権コンサート 出演：Thirty Grass Boys

▶大麻中学校区

◆大麻町人権フェスティバル【大麻中学校体育館】

11月6日(水)13:00～13:40 小中学校合同合唱、小学校意見発表、中学校人権劇・音楽部合唱

13:40～14:40 人権講演会「昨日の自分より今日の自分が好き」 講師：森口 健司氏

◆大麻地区人権啓発展【板東・堀江公民館】

11月21日(木)～12月23日(月・祝) 子どもたちによる作品展



津波から命を守るために

南海トラフ(※1)で発生する地震は、本市に甚大な被害をもたらす可能性があり、政府の地震調査委員会が今年の5月に発表した「南海トラフの地震活動の長期評価」では、今後30年以内にマグニチュード8以上の地震が発生する確率が60%から70%と評価されています。

また、マグニチュード9クラスの南海トラフ巨大地震により発生する最大級の津波を想定し、昨年10月に徳島県が公表した「徳島県津波浸水想定」では、本市の多くの地域が浸水することが想定されており、命を守るために、津波からの迅速な避難行動が重要となってきます。

市では、迅速かつ適切な避難行動をとっていただくために、この「徳島県津波浸水想定」を基準として浸水域や避難場所などを示した「津波ハザードマップ」を、平成25年度中に作成するよう取り組みを進めています。

市民の皆さんにおかれましては、気象庁が発表する津波に関する情報に留意し、下表を参考にして高台などの安全な場所に素早く避難するなど、命を守るための適切な行動をとってください。

※1 南海トラフとは、四国南岸から駿河湾沖に至る約700kmの細長い海盆(深海底にある盆地状の地形)です。

津波警報・注意報の分類と、とるべき行動

(気象庁HPより)

	予想される津波の高さ		とるべき行動	想定される被害
	数値での発表 (発表基準)	巨大地震の 場合の表現		
大津波警報 (特別警報)	10m超 (10m<高さ)	巨大	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。 ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう！ 	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる。  (10mを超える津波により木造家屋が流失)
	10m (5m<高さ≤10m)			
	5m (3m<高さ≤5m)			
津波警報	3m (1m<高さ≤3m)	高い	津波防災啓発ビデオ「津波からにげる」(気象庁)の1シーン 	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生する。人は津波による流れに巻き込まれる。  豊頃町提供 (2003年)
津波注意報	1m (20cm≤高さ≤1m)	(表記しない)	海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近づいたりしないでください。 	海の中では人は速い流れに巻き込まれる。養殖いかだが流失し小型船舶が転覆する。 

- ・震源が陸地に近いと津波警報が津波の襲来間に間に合わないことがあります。「揺れたら避難」を徹底しましょう。
- ・津波は沿岸の地形などの影響により局所的に予想より高くなる場合があります。より高い場所を目指して避難しましょう。
- ・地震発生後、予想される津波の高さが20cm未満で被害の心配がない場合、または津波注意報の解除後も海面変動が継続する場合には、「津波予報(若干の海面変動)」を発表します。

※地震発生後、気象庁から約3分で大津波警報、津波警報または津波注意報が発表されます。

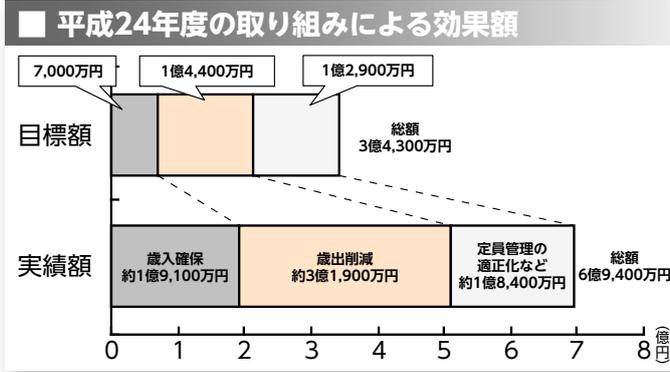
※大津波警報は、重大な災害の起こる恐れが著しく大きい場合に発表される「特別警報」に位置付けられています。

行財政改革取り組み効果

約7億円

市では、厳しい財政状況の中、市民サービスの向上と簡素で効率的な行財政運営の確立を図るため、「鳴門市スーパード改革プラン」に基づき、行財政改革の推進に取り組んでいます。

このたび、計画3年目となる平成24年度の取り組み実績がまとまりましたので、その主な内容についてお知らせします。



各種使用料などの収納率向上 (平成21年度比)

1 歳入の確保に向けた取り組み
市税徴収率の向上
 徴収率 90・5% を確保。約 1億5,400万円の増収。

市では、歳入の確保や歳出の削減、市職員の定員管理の適正化など、さまざまな行財政改革に取り組み、平成24年度においては、目標額を約3億5,100万円上回る、約6億9,400万円の取り組み効果額を上げることができました。(上表参照) 主な取り組み内容は次のとおりです。

外部委託の推進
 市役所本庁舎の守衛業務を全部委託。

4 簡素で効率的な行政運営

市営バス事業の廃止
 平成24年度末をもって、同事業を廃止。

3 地方公営企業の経営の改革
ポートルース鳴門の経営改革
 経営改革アクションプランに基づく経営改革、サービス拡充に取り組み、単年度赤字、累積赤字の解消を達成。

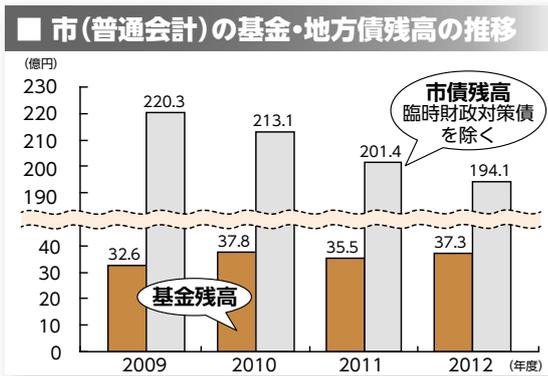
特別職給与などの減額
 特別職給与や管理職職員の給料月額などの減額措置を継続。

2 歳出の削減に向けた取り組み
節電対策の推進
 電気使用量を3・6%削減。(前年度比)
投資的経費の重点化と縮減
 国の補助金などを有効活用することで、約2億6,100万円の歳出削減。

正規職員(普通会計)
 前年度(612人)から46人減の566人へと削減。
 ※平成25年度は569人
臨時職員など(普通会計)
 前年度(245人)から6人減の239人へと削減。
 ※平成25年度は244人

5 定員管理と給与などの適正化と職員の能力向上
正規職員(普通会計)
 前年度(612人)から46人減の566人へと削減。
 ※平成25年度は569人
臨時職員など(普通会計)
 前年度(245人)から6人減の239人へと削減。
 ※平成25年度は244人

約6,000万円の増収。(平成21年度比)
保有財産の売却・貸付け
 約4,700万円の歳入確保。



市文化会館への指定管理者制度導入
 平成24年4月から同施設の管理運営業務に指定管理者制度を導入。

5 定員管理と給与などの適正化と職員の能力向上
正規職員(普通会計)
 前年度(612人)から46人減の566人へと削減。
 ※平成25年度は569人
臨時職員など(普通会計)
 前年度(245人)から6人減の239人へと削減。
 ※平成25年度は244人

地場産業振興センターの解散
 同センターを解散し、地場産業振興業務の一部を鳴門市うずしお観光協会に統合。

平成24年度末 約37.3億円 (対前年1.7億円増)
 (24年度末残高目標 24.3億円)

このページの詳細については、市公式ウェブサイト (<http://www.city.naruto.tokushima.jp/contents/gyakaku/>) をご覧ください。

スマートフォン、携帯電話の方はこちらから



市役所財政課 684・1444

財政健全化目標の進捗状況

① 実質収支黒字の維持

目標

進捗状況

② 地方債残高(市の借金)の削減

普通会計地方債残高を約25億円削減。
 (平成21年度末残高 約220.3億円)
 ※臨時財政対策債を除く

① 黒字確保(達成)
 (24年度実質収支 約4.7億円)

② 約26.2億円削減(進捗率105%)
 (24年度末残高 約194.1億円)

③ 基金残高(市の貯金)の確保(普通会計)

平成26年度末基金残高約17億円以上。

③ 平成24年度末 約37.3億円
 (対前年1.7億円増)
 (24年度末残高目標 24.3億円)

外部評価委員会で昨年度の事業を評価

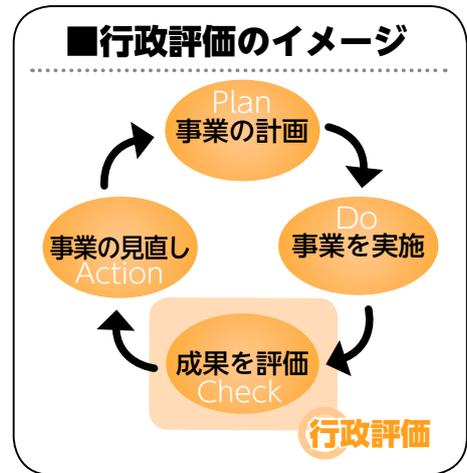
－ 市民と共に市の事業を見直し －

市役所企画課 ☎684・1120

市では、昨年度に実施した事業の内容や実績を振り返り、限られた予算の使い方やその成果を評価し、次年度に反映していくことにより、効率的かつ効果的な市政運営の推進と市政に関する透明性を確保するため、行政評価を実施しています。

本年度は内部の視点で116事業、外部の視点で事業を評価する外部評価委員会において下表の6事業を評価しました。この評価結果を参考に各事業の見直しを進めていきます。

また、今後の改善につなげるため、行政評価制度や運用方法、評価結果についてのご意見を募集します。市公式ウェブサイト上の行政評価(右記アドレス)をご覧ください、ファクスまたはメールで11月末までに市役所企画課(FAX 684・1336 Eメール:kikaku@city.naruto.lg.jp)へご提出ください。様式は自由です。



内部評価(116事業) 要改善36 現状維持74 拡充6

外部評価(6事業) 委員：要改善5 拡充1
市民評価員：要改善4 廃止2

◆行政評価サイト

<http://www.city.naruto.tokushima.jp/contents/fd/hyouka/gyo-seihyokaindex.html>



平成25年度鳴門市行政評価 外部評価結果

事業名	担当課(室)	外部評価委員会		今後の方向性	
		外部評価委員・市民評価員の主な意見	評価結果		
職員人財育成研修事業	人事課	研修内容を精査するとともに自己啓発を進める仕組みが必要ではないか。	委員	拡充	研修項目の重点化・戦略化を図り、自己啓発を推進する仕組みの構築を検討するなど職員の能力の向上に資する研修へと見直す必要がある。
			市民評価員	要改善	
公共交通対策事業	交通政策室	民営化による利用者へのサービスの变化などを調べ、あるべき姿を検討する必要があるのではないか。	委員	要改善	引き続き利用状況をモニターしつつ、必要に応じて乗降調査などを実施し、市民にとって利便のよいバス交通を確保するように努めるべき。
			市民評価員	要改善	
自治振興会連携促進事業	市民協働推進課	地域の実情に合わせた取組がなされるように補助金の活用について市からの助言が必要ではないか。	委員	要改善	事業内容のPRなどに努め、地域ごとの特色を生かし、地域がより活性化される補助金の活用となるよう地区自治振興会とのさらなる連携を図る必要がある。
			市民評価員	廃止	
がん検診事業	健康づくり課	周知方法について、改善の余地があるのではないか。	委員	要改善	個別通知などを含めた周知方法の改善に努めるべき。また、これまでと異なる視点で受診率の低い要因などについて分析する必要がある。
			市民評価員	要改善	
中心市街地活性化推進事業	商工政策課	民間の主体性を生かしたにぎわいづくりに市としてどのように支援ができるか見直す必要があるのではないか。	委員	要改善	商店街や個人商店の自主性・創意による主体性を生かしたにぎわいのある街づくりとなるように市としては連携、協力しながら支援していく必要がある。
			市民評価員	廃止	
農業担い手育成対策事業(新規就農者養成塾)	農林水産課	新たな農業の担い手を育成するような事業内容となるよう見直しを続けていく必要があるのではないか。	委員	要改善	担い手育成に関する国の事業制度の大きな変化を踏まえ、あらゆる就農ニーズに対応していくため、今後、関係機関との連携強化を図るとともに、育成・支援策を強化していく必要がある。
			市民評価員	要改善	

※委員…学識経験者および識見者。市民評価員…事前公募により選ばれた市民の方々。

平成26年 鳴門市成人式



【と き】平成26年1月12日(日)午後1時30分～

【ところ】市文化会館

【該当者】平成5年4月2日から6年4月1日までに生まれた方で、①平成25年10月31日現在において、鳴門市の住民基本台帳に登録されている方と、②平成25年11月1日から12月27日までの間に鳴門市に転入された方。

※①の方については、12月9日(月)までに案内状を送付します。②の方については、住民票登録後、随時案内状を送付します。平成26年1月7日(火)までに案内状が届かない場合は下記へご連絡ください。また、鳴門市出身で市外に在住されている方および市外在住者で鳴門市成人式に出席を希望する方は、12月27日(金)までに市教育委員会生涯学習人権課または市役所市民課および各連絡所に申請書がありますので、手続きをしてください。案内状を随時送付します。

☎市教育委員会生涯学習人権課 ☎686・8807

「はたちの主張」作文募集

成人式の行事の一つとして、「はたちの主張」作文を募集しています。新成人としての新たな出発の記念に多数ご応募ください。

【応募資格】平成26年鳴門市成人式の該当者

【内 容】テーマは成人式を迎えての抱負。

- ①成人式を迎えるに当たって将来の夢や生き方。
- ②職場または学校での経験において、何を感じ、何を考え、成人としてどう歩んでいくか。
- ③趣味、スポーツ活動、ボランティア活動などで得たことをもとに成人式を機会に自分を見つめ直して。など

【様 式】1,200字程度。題名、文体は自由。一人一点。

【提出方法】住所・氏名・性別・電話番号を欄外に記入して12月12日(木)までに次の方法で提出してください。

◆郵送の場合 〒772・0011 撫養町大桑島字湊岩浜8-3 市教育委員会生涯学習人権課「はたちの主張」係宛

◆メールの場合(seijinshiki@city.naruto.lg.jp)宛

◆ファクスの場合は(FAX686・8005)送付後、生涯学習人権課にご連絡ください。

【表 彰】市長賞、市議会議長賞、教育委員長賞いづれも各1人(賞状、副賞1万円)、応募者全員に記念品。

【発 表】入賞者のうち、いずれか1人に式典で作品を発表していただき、「広報なると」2月号に掲載を予定。

☎市教育委員会生涯学習人権課 ☎686・8807

新成人への伝言板

鳴門市青年連合会では、成人式を迎える若者をみんなでお祝いするため、新成人へのお祝いメッセージを募集します。家族や先生、地域の方など、ぜひ新成人にお祝いや励ましの言葉を贈ってください。頂いたメッセージは成人式当日に紹介します。

【募集期間】12月27日(金)正午まで

【応募方法】メッセージ箱設置場所(市役所玄関前、各公民館、市内の量販店数カ所)に置いてある応募用紙に記入し、箱へ投函してください。Eメールで応募する場合は、メッセージと氏名(匿名可)を送ってください。※写真、プリクラも可。

■「新成人への伝言板」用メールアドレス
seijinshiki@city.naruto.lg.jp

☎鳴門市青年連合会事務局
☎686・8807

メールアドレス
QRコード



～ 笑顔うずまくまちに ～

なるとワールドカフェ女子会開催

7月に開催した第1回ワールドカフェは24人の方にご参加いただき大好評でした。第2回となる今回は女性の視点から鳴門市についてご意見を頂きたく、ワールドカフェ女子会として開催します。託児所も用意しますので、お子様連れの方はご利用ください。

【と き】12月14日(土)午後2時～

【ところ】大道銀店街 ひかりやギャラリー
(撫養町南浜字東浜645)

【対 象】市内に在住または関わりのある女性の方

【定 員】30人(応募者多数時は抽選)

【申込締切】11月30日(土)まで

【テ ー マ】当日発表します



ワールドカフェとは

カフェのようなリラックスした雰囲気の中で、自由に楽しく対話し、みんなの意見や知識を集めるための話し合いの手法です。

【申込方法】

下記①②どちらかの

方法で市役所企画課へお申し込みください。

①応募用紙に必要事項を記入し、持参、メール、郵送(当日消印有効)のいずれかで提出。

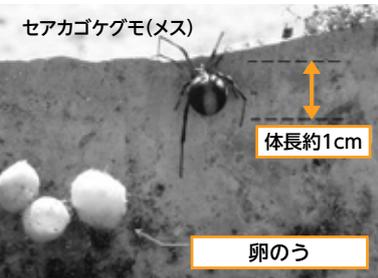
②電話、メール、ファクスのいずれかで氏名、住所、電話番号、生年月日、鳴門市に在住か関わりがあるかをお伝えください。

※応募用紙は市役所本庁舎1階案内と2階企画課に配置、または市公式ウェブサイトから取得できます。

【問い合わせ・申込先】市役所企画課 ☎684・1713
FAX684・1336 Eメール kikaku@city.naruto.lg.jp

■セアカゴケグモ(有毒グモ)にご注意を!

里浦町の大手海岸周辺において毒を持つセアカゴケグモが相次いで発見されています。発見されたセアカゴケグモは駆除されましたが、周辺にも生息している可能性がありますので、ご注意ください。



【セアカゴケグモの特徴】

毒を持っているのはメスだけです。メスは全身のほとんどが光沢のある黒色をしており、細長い脚と腹部の背中側の中央に赤～オレンジ色の模様があります。攻撃的なクモではありませんが、かまれた場合は局所のずきずきとした痛み、熱感程度の症状があります。小児や高

齢者などがかまれると、抗毒素血清が必要な場合がまれにあります。

なお、法律により、許可なく生きたまま持ち運ぶことが禁止されています。

【かまれた場合の対処】

万一かまれた場合は、かまれた場所を水で洗って清潔にし、医療機関へ相談してください。

【駆除方法】

市販の殺虫剤噴霧、踏みつぶす、バーナーで焼却することで、容易に退治することができます。見つけた場合は市環境政策課、県自然環境室(☎621・2262)または徳島保健所(☎602・8901)への連絡をお願いします。

☎ 市環境政策課 683・7571

平成25年度全国統一防火標語 「消すまでは 心の警報 ONのまま」

■秋季全国火災予防運動

空気の乾燥により火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災の発生防止や高齢者などを中心とする死傷事故の発生を少なくするため、全国火災予防運動が11月9日から15日まで実施されます。

この運動に合わせ、11月12日(火)には桑島小学校金管バンドの協力による防火パレードを午後4時から大道銀天街で行います。

また、今回は多くの人が集まる行事において発生した事故を踏まえ、関係者に火気使用器具および燃料などの取扱いについて注意喚起するとともに、消火器具設置などの指導を行い、出火防止対策を推進します。

－ 住宅防火 いのちを守る 7つのポイント －

【3つの習慣】

- 寝たばこは絶対にしない。
- ストーブは燃えやすいものから離して使用する。
- ガスコンロなどのそばを離れるときは必ず火を消す。



【4つの対策】

- 逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具や衣類からの火災を防ぐため、防災品を使用する。
- 火災が小さい間に消すため、住宅用消火器を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

☎ 市消防本部予防課 ☎684・1333

平成26年度から市・県民税のココが変わります!

■個人住民税均等割税率の改正

東日本大震災からの復興を図ることを目的として、市や県で実施する防災事業に必要な財源を確保するために、「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」により、臨時的に市県民税が引き上げられます。

均等割	現行 (平成25年度まで)	特例期間 (平成26年度～35年度)
市民税	3,000円	3,500円
県民税	1,000円	1,500円
合計	4,000円	5,000円

■給与所得控除の改正

その年中の給与などの収入金額が1,500万円を超える場合の給与所得控除額について、245万円の上限が設けられました。

■公的年金受給者の寡婦(寡夫)控除に係る申告手続きの簡素化

公的年金などに係る所得以外の所得を有しない方が寡婦(寡夫)控除を受けようとする場合に、日本年金機構などへ提出する扶養親族等申告書の新しく追加された寡婦(寡夫)欄に記載して提出することにより、市県民税申告書の提出が不要となりました。

なお、扶養親族等申告書の寡婦(寡夫)欄記載漏れや提出をしなかった場合は、確定申告または市県民税申告が必要となりますのでご注意ください。

■ふるさと寄附金制度の見直し

平成25年から所得税に上乗せして復興特別所得税(2.1%)が課税されることに伴い、26年度から50年度までの市県民税について、寄附金税額控除の算定に用いる所得税の税率に復興特別所得税率(2.1%)を乗じて得た率を加算することとされました。

☎ 市役所税務課 市民税担当 ☎684・1129

■Yahoo!官公庁オークションへ参加

市では、積極的な財源の確保を目的として、使用しなくなった自動車や物品などをYahoo! JAPANが運営するYahoo!官公庁オークションで売却します。以下の日程で参加申し込みができます。ぜひ、ご参加ください。

【期間】10月25日(金)午後1時～11月13日(水)午後2時

なお、出品物件については、<http://koubai.auctions.yahoo.co.jp/>から「鳴門市」で検索。または市公式ウェブサイト「入札・契約」→「インターネット公有財産売却」からご覧ください。上記期間中、下見会も行いますので希望される方は電話でご予約ください。

☎ 市役所契約検査室 ☎684・1031

■2013年漁業センサス



農林水産省では、11月1日現在で全国一斉に「漁業センサス」を行います。この調査は、5年ごとに水産業の実態を明らかにする“水産業の国勢調査”ともいべき大切な調査です。農林水産省が都道府県・市区町村を通じて実施する調査で、漁業者や水産関係者の方々のところへ調査員が調査票への記入のお願いに伺います。

調査票に記入された事柄は、統計以外の目的で用いられることはありませんので、調査へのご協力をお願いします。

☎ 市役所企画課 ☎684・1121

■ルミネキャンバス人気投票



11月30日(土)まで、市役所玄関前の欄干にオレンジリボンキャンペーンのLEDによるルミネキャンバスを飾っています。これは、児童虐待防止推進月間における市の事業で、公募参加された市民の方の作品です。

☎ 市役所子どもいきいき課 ☎684・1657

点灯は午後5時から10時まで。お気に入りの作品を選び、市役所本庁舎北側玄関前の投票箱へ投票してください。投票用紙は投票箱隣に備え付けています。

皆さんからの投票結果により人気作品の作者には表彰状と記念品が贈られます。また、その作品に投票された方のうち、一人の方に記念品を贈呈します。ぜひ投票にご参加ください。

☎ 市役所子どもいきいき課 ☎684・1657

■ごみ減量スローガンコンクール 優秀作品決定

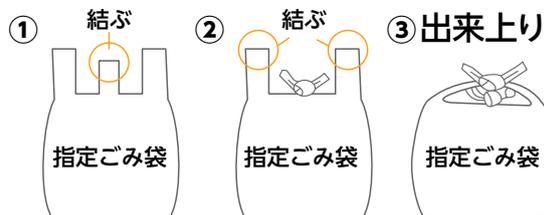
市では、市内の小学校4年生を対象に、ごみの分別や減量、リサイクルへの関心を高めてもらおうと「ごみ減量スローガンコンクール」を実施しました。応募総数236点の中から優秀作品が右記のとおり選定されました。

このほか、入選と佳作それぞれ15作品と特別賞6作品が選ばれました。入賞作品は市クリーンセンター内の環境学習館多目的コーナーに展示しています。

■指定ごみ袋の口を必ず2カ所結んでください

ごみ収集時に袋の口を結んでいないごみ袋のごみが散乱し、業務に支障をきたしています。

取っ手付き指定ごみ袋は必ず2カ所を結んで出してください。また、従来型の指定ごみ袋も上部10～15㎝は結びしろですので、必ず2カ所結んで出してください。(袋の上限までごみを入れ、テープでとめることはやめてください。)



◆最優秀賞

「ちょっとまて すてるまえには ぶんべつだ」
花岡 渚さん(瀬戸小)

◆優秀賞

「つよい意志 みんなが持てば ごみはへる」
廣瀬 航さん(鳴門西小)

「ごみゼロで きれいな地球 未来まで」
麻植 真琴さん(鳴門西小)

「マーク見て いつもかくにん リサイクル」
川田 瑞貴さん(林崎小)

■賛助会員を募集



市不法投棄監視パトロール連絡協議会では「ふるさと鳴門の美しい自然を次世代に引き継ぐ」ことを目的に市内各地で不法投棄物の撤去活動を実施しており、本年も12月に遍路道の不法投棄物一掃作業を予定しています。

しかし、活動に必要な草刈り機などの機材や運搬車両は全てボランティアでまかなっているのが現状です。このため当協議会の活動を経済的に支援していただける個人および法人(商店)を対象に賛助会員を募集しています。年会費は一口千円です。同協議会の活動にご協力ください。

お問い合わせ、お申し込みは
市クリーンセンター廃棄物対策課(☎683・7573)へ。

■新教育委員長に小松 美穂 氏

市教育委員会は五島泰市郎教育委員長の任期満了に伴い、新しい教育委員長に小松美穂氏を互選しました。なお、新教育委員長職務代理者には寺田裕氏を互選し、任期は両名とも平成26年10月25日までです。

■学童保育の申し込み



児童クラブは昼間に保護者のいない、小学1年生から3年生までの児童(その他健全育成上指導を要する小学4年生以上の児童を含む)を対象に放課後の学童保育をしています。平成26年度からの保育を希望する方は、1月末までに各児童クラブで申請してください。

児童クラブ一覧

- ◆板東(☎689・4666)
- ◆堀江北(☎689・1410)
- ◆ほほえみ(☎682・0680)
- ◆桑島(☎685・0065)
- ◆鳴門西(☎687・1528)
- ◆瀬戸(☎688・2220)
- ◆鳴門東(☎687・2241)
- ◆里浦(☎686・0299)
- ◆林崎(☎685・0056)
- ◆黒崎(☎686・2347)
- ◆木津(☎686・3770)
- ◆明神(☎688・0712)
- ◆撫養(☎685・5260)
- ◆大津西(☎686・3534)

☎ 市役所子どもいきいき課 ☎684・1679

■障害者控除対象者認定書の交付

65歳以上で要介護認定を受けている方やその扶養者へ、確定申告・住民税の申告の際に、障害者控除を受けられる「障害者控除対象者認定書」を交付します。

【対象者】 控除を受けようとする年の12月31日現在(対象年中に死亡された場合は死亡日現在)、次の①・②の要件を満たしている方

- ①65歳以上で、要介護認定を受けていること(要支援1、2の方は該当しません)
- ②要介護認定審査時の「主治医意見書」または「認定調査票」の「日常生活自立度」欄に一定の記載があること

【手続き】 本人または親族が「障害者控除対象者認定申請書」を市役所長寿介護課へ提出してください。

【手続きに必要なもの】

- ①申請者の印鑑 ②対象者の印鑑(申請者と対象者が違う場合のみ) ③対象者の介護保険被保険者証

【注意事項】

- ・すでに同程度の障害区分に該当する障害者手帳をお持ちの方は、手帳で障害者控除を受けられますので、申請の必要はありません。
- ・本人または扶養者が所得税・住民税非課税の場合も申請の必要はありません。

☎ 市役所長寿介護課 ☎684・1071

■平成25年度就学時健康診断

対象のご家庭には別途通知しますので、保護者同伴でお越しください。また、通知内容が下表と異なる場合には通知内容を優先してください。健診1週間前までに通知が届かない場合や他の場所で受診を希望される場合は、市教育委員会学校教育課(☎686・8802)までご連絡ください。なお、市老人福祉センターは駐車場が混雑するため、乗り合わせにご協力ください。

【対象者】 市内在住で平成26年4月に小学校へ入学予定のお子さん

【日程(予定)】

対象校区	実施日	実施場所
撫養小学校	12月6日(金)	撫養小学校
林崎小学校	11月26日(火)	林崎小学校
黒崎小学校	11月22日(金)	市老人福祉センター
桑島小学校	11月20日(水)	市老人福祉センター
第一小学校	11月19日(火)	第一小学校
里浦小学校	11月22日(金)	市老人福祉センター
鳴門東小学校	11月20日(水)	市老人福祉センター
鳴門西小学校	11月28日(木)	鳴門西小学校(歯科のみ)
	12月2日(月)	成稔幼稚園
明神小学校	11月20日(水)	市老人福祉センター
瀬戸小学校	11月12日(火)	北灘東幼稚園
大津西小学校	11月22日(金)	市老人福祉センター
北灘東小学校	11月12日(火)	北灘東幼稚園
北灘西小学校		
堀江北小学校	11月29日(金)	市ドイツ館
堀江南小学校		
板東小学校		

■市役所経済局が移転します

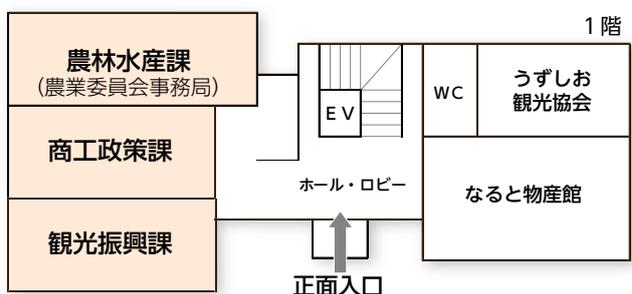
市役所経済局内の3課(商工政策課、観光振興課、農林水産課)と市農業委員会事務局は、「うずしお会館(旧鳴門地域地場産業振興センター)1階」に移転します。移転先での業務は11月5日(火)から開始します。

市民の皆さまには、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

- ☎ 商工政策課 ☎684・1158
 観光振興課 ☎684・1157
 農林水産課 ☎684・1151
 農業委員会事務局 ☎684・1180



うずしお会館1階フロア図



9月26日

「鳴門海峡の渦潮世界遺産化」推進交流会

9月26日、うずしお会館にて、本市と南あわじ市の関係者が集まり、鳴門海峡の渦潮世界遺産登録を目指そうと、「鳴門海峡の渦潮世界遺産化」推進交流会を初めて開催しました。会議では、統一のポスターやロゴマークの作成、春の観光シーズンのイベントの共同開催などが議論され、これからの連携強化についても話し合われました。

今後、同交流会では、世界遺産化への取り組みのPRを推進し、市民と共に盛り上げていきたいと考えています。



統一ロゴマークを使用したポスターの説明を行う事務局

1



1 テープカットの様式
2 開設を喜ぶ児童ら

木津児童クラブ移転

第一小学校内で開設 より安全で便利に

10月5日

10月5日、クラブの利用児童とその保護者ら約90人が参加し、木津児童クラブ開設式が第一小学校内の新児童クラブで行われました。

新児童クラブは第一小校舎の2教室を改装して活用。耐震化ができていない校舎内にクラブを移転したことで、地震への対策と学校から児童クラブまでの移動時における安全対策ができました。

参加した児童らは式典の中で「広くて過ごしやすい」「みんなで大事に使えます」と感謝の言葉を伝えていました。

10月21日

文化庁、カルコン美術対話委員会主催 日米美術フォーラム

10月21日、大塚国際美術館で「日米美術フォーラム～ミュージアムの未来」が開催され、日米の美術分野の専門家がアート支援の在り方などを話し合いました。

国立国際美術館の山梨 俊夫館長が司会を務めたパネル討論では、青柳正規文化庁長官や米シカゴ美術館のサム・クィグリー副館長ら両国の10人が登壇。両国の美術館への支援方法の違いや日本における美術品の保存方法などについて活発な討議が行われ、訪れた約200人の聴衆は、日米の違いに耳を傾けていました。



文化庁長官のほか、日米の有名美術館関係者などが出席

1



1 菓子で作られた作品を観賞する親子
2 作品を見学する撫養小児童ら

第66回鳴門市展

10月5日
～26日

10月5日～26日、キョーエイ鳴門駅前店4階で、第66回鳴門市展が開催されました。期間中には約3,300人が来場。ガラス工芸や絵画、木偶(でこ)、書道、写真など、出展者こだわりの自信作509点が展示され、訪れた来場者は展示された作品をじっくりと鑑賞していました。

また、10月11日には、撫養小学校3年生の児童らが、授業の一環として見学。迫力ある作品に思わず見とれていました。

10月6日

ウチノ海総合公園開園10周年

記念イベントに多くの家族連れ

10月6日、鳴門ウチノ海総合公園で、開園10周年記念イベントが開催され、多くの家族連れでにぎわいました。

おもちゃの配布やお餅・お菓子投げ、地元ヒーローによるキャラクターショーや阿波踊りのほか、園内を走るみつばちの形をした電車への乗車など、敷地の広い同公園ならではのイベントが行われました。

また、JAとJF協賛のとれとれ市や、とくしまマルシェも出店しており、秋の味覚を求める来場者が列をつくっていました。



① 阿波踊り
② みつばち電車
③ とれとれ市

坂東成光市議死去される

坂東成光市議会議員が10月9日、小細胞肺癌のため死去されました。撫養町南浜。69歳。同氏は平成3年5月に初当選。25年10月までの通算6期22年の長きにわたり地方自治の発展に尽力されました。



議員在職中は、平成20年12月から21年12月まで副議長を務めるなど、住民福祉の向上や市政の発展に大きく貢献されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

四国電力から 街路灯、海拔表示板寄贈

四国電力(株)の社会貢献活動の一環として街路灯3基、海拔表示板8枚が市に寄贈され、10月25日、堤恒敏徳島支店営業部長から寄付目録が贈呈されました。

この活動は平成4年から毎年実施され、今回が22回目。寄贈された街路灯は累計204基、海拔表示板は累計23枚となりました。

昭和

を語る
一枚の写真⑬

名石並ぶ第20回鳴門市展

昭和42年
(1967)

秋の深まりとともに、市内の各会場では文化展や展覧会などの催しが目白押しです。写真は昭和42年に市民会館で開催された鳴門市展の様子です。当時は「名石ブーム」で、会場には丹精込めて磨き上げた自慢の石が並び、総出展点数はこれまでで最多の700を超えました。

昭和23年、市民の芸術文化を高めようと鳴門市美術展覧会の名称で始まった市展は、当初、日本画と洋画の2部門でしたが、2年後に書道と写真が加わり、29年には華道が仲間入りしました。市展の特徴は市民に限らず美術愛好者であれば誰でも出展できるとともに審査をしないため、回を重ねるにつれ部門数や出展数が増え規模も大きくなりました。それに伴い会期・期間や会場も変更され、会期は3日間から20日間に延長、会場は市中央公会堂から鶴屋百貨店、市民会館を経て現在はキョーエイ鳴門駅前店に移りました。

市民の文化に対する関心も高くなった40年代後半には、各団体が市展だけでは発表の場が少ないため、それぞれ春季に展覧会を開いていましたが、総合展にとの要望があり51年に統合した「ふるさと鳴門展」を開催、その後「鳴門市文化展」と改称して再出発、今では「秋の市展」と並び称される「春の文化展」として定着しています。

平成10年、新しい試みとして市展に企画展を新設し、毎年テーマに沿った作品を展示、人気の遺作展は故人をしのぶ縁(よすが)となっています。19年からは、会場で作品づくりが楽しめる体験コーナーが加わりました。今年で66回を迎えた市展は29部門に509点が出展され、作品の鑑賞だけでなく制作も楽しめるなど芸術文化が市民により身近なものになってきました。



11月のクリーンセンター業務案内

2日(土)は三連休の初日にあたりますので、午前8時30分から正午まで、ごみ持込受付を行います。
4日(月)振替休日は、クリーンセンター休業日(ごみ収集・持込受付ともに休み)ですので、お間違いのないようお気を付けください。
☎市クリーンセンター ☎683・7570

11月第一土曜日は市民課を開設

11月2日(土) 午前8時30分～午後0時30分
【取り扱い業務】戸籍謄抄本・除籍謄抄本交付、住民票の写しなど交付、印鑑登録証明書交付、印鑑登録業務
※住所の異動はできませんので、ご注意ください。
☎市役所市民課 ☎684・1135

生活(暮らし)

出張年金相談※予約制

年金記録、各種年金に関する社会保険労務士の無料相談。

【とき】11月14日(木)午前10時～午後3時※次回は12月17日(火)

【ところ】市役所共済会館3階 小会議室

【申し込み】徳島社会保険労務士会 ☎0120・967951

☎徳島北年金事務所 ☎655・0920



若者の就労相談会(無料・予約制)

働いておらず、職業訓練も学校も行っていない若者の働くことに関する相談に応じます。(家族からの相談も可)

【とき】11月18日(月) 午後1時～5時

【ところ】市役所共済会館3階 小会議室

☎とくしま地域若者サポートステーション ☎602・0553

徳島県行政書士会無料相談会

【とき】11月18日(月)午後2時～3時 ※事前の予約をお勧めします。

【ところ】市役所本庁1階第一会議室

【相談事項】①官公署への提出書類 ②権利義務に関する書類 ③事実証

年末個別金融相談

市、鳴門商工会議所、大麻町商工会が合同で金融相談会を開催します。中小企業の経営者を対象に日本政策金融公庫などの融資制度について相談に応じます。

【とき】11月18日(月) 午前10時～午後3時

【ところ】うずしお会館2階第三会議室(旧鳴門地域地場産業振興センター)

☎市役所商工政策課 ☎684・1158

普通救命講習

【とき】12月15日(日)午前9時～正午

【ところ】市消防本部3階

【対象者】市内在住または在勤で15歳以上の方(先着10人)

【内容】心肺蘇生法(胸骨圧迫、人工呼吸、AEDの使用法)異物除去、止血法、その他の応急手当

【申し込み】11月29日(金)までに市消防本部予防課(☎684・1640)へ。

杉の子学校(後期)参加者募集

「杉の子学校」とは、地域の子どもも会活動に参加する上での幅広い知識やゲーム遊びなどを学ぶ楽しい講座です。

募集

杉の子学校(後期)参加者募集

「杉の子学校」とは、地域の子どもも会活動に参加する上での幅広い知識やゲーム遊びなどを学ぶ楽しい講座です。

【とき/ところ/内容】

▼12月7日(土)午後1時～午後4時/市役所共済会館/人権について、スノーマンケーキを作ろう!

▼12月11日(水)午後7時30分～9時/市役所共済会館/どんぐりで飾りを作ろう、みんなでゲームを

楽しもう

【定員】40人程度(子ども会活動を楽しくしたい方、大人・子ども問いません)※小学3年生以下は、保護者同伴。参加費無料。

【問・申込先】12月4日(水)までに市教育委員会生涯学習人権課(☎686・8807)へ。

【第九】公開オーディション

平成26年6月1日に開催される、第33回「第九」演奏会の公募ソリスト公開オーディションを行います。入場無料ですので、どなたでもお越しください。

【とき】11月20日(水)午後6時

【ところ】市文化会館

☎NPO法人鳴門「第九」を歌う会 事務局 ☎686・9999

新池川の浄化活動参加者募集

EMだんごの投入などを行います。

【とき】12月1日(日)午前10時～

【集合場所】鳴門警察署西側広場 ※EMだんごを5個プレゼント。焼き芋・ポン菓子のお接待、蜂須賀桜の植栽もあります。

☎新池川をきれいにする会 ☎090・3181・1402

乾

無料相談 暮らしの相談お気軽に

相談名	日 時	場 所	問 い 合 わ せ
行政相談	11月8日(金) 午後1時～4時	市役所本庁1階市民相談室	秘書広報課(☎684・1118)
人権相談	11月15日(金) 午後1時30分～4時30分	人権福祉センター	人権推進課(☎684・1148) (電話相談 ☎684・1548)
成年後見制度相談	11月20日(水) 午後1時30分～3時30分(基本予約)	市役所本庁1階会議室	長寿介護課(☎684・1175)
女性相談	月～金曜 午前8時30分～午後5時 11月6日(水) 午後1時～4時(要予約)	女性子ども支援センター 人権福祉センター2階会議室	女性子ども支援センター (☎684・1413)
心配ごと相談	毎週金曜の午前9時～午後3時	老人福祉センター心配ごと相談所	市社会福祉協議会(☎685・7170)
身体障害者相談	月～金曜(祝日を除く) 午前9時30分～正午	市身体障害者会館	身体障害者会館(☎686・4144)
NPO相談	月～金曜(祝日を除く) 午後1時～6時	老人福祉センター1階ボランティアセンター	市民活動支援センター(☎685・7170)
消費生活相談	月～金曜(祝日を除く) 午前9時30分～午後3時30分	消費生活センター	消費生活センター(☎686・3776)

■切り取って電話機の隣や玄関などに貼ってお使いください。

市民チャンネル番組ガイド

テレビ広報なると

- ▶11月1日～ 主任児童委員の活動紹介 ▶11月16日～ なるとワールドカフェ
- 鳴門ビデオボランティア制作番組
- ▶11月1日～ 鳴門のまつり／林 幹二(弁財天)
- ▶11月16日～ 彼岸花の咲く頃／板東 公(徳島市)

放送チャンネル・時間

- ・テレビ鳴門1(デジタル111ch/アナログ9ch)8、23時～
- ・テレビ鳴門2(デジタル121ch/アナログ23ch)12、16、21時～(デジタル122ch)7、18、22時～



今月の納期

- 国民健康保険料
- 介護保険料
- 後期高齢者医療保険料
- 下水道受益者負担金

- 第6期
- 第6期
- 第4期
- 第3期

12月2日(月)までに市役所保険課または指定金融機関で納めてください。

スポーツ

わんぱくこんぴら相撲(参加無料)

【とき】11月9日(土)午前9時～正午(受付は午前8時30分から)

※雨天時は10日(日)に順延

【ところ】木津・金刀比羅神社

【対象】幼稚園児、小学生

【競技方法】個人または団体戦

【問・申込先】11月5日(火)

までに同相撲事務局 矢野(☎685・1570)へ。



第24回大麻町
シングルベルマラソン大会

【とき】12月23日(月・祝)

午前8時～正午

【集合受付場所】堀江公民館

【参加料】小・中学生千円、高校生以上3千円(保険料含む)

【定員】小中学生300人、一般700人

【申し込み】11月15日(金)までに(消印有効)、専用の払込用紙兼申込書に記入の上、参加料を添えてお近くの郵便局へ。郵送希望の方は、事務局宛に80円切手を貼った返信用封筒を同封の上、申込書を取り寄せてください。申込書は大麻町商工会、市役所本庁舎1階(受付)、うずしお会館(旧鳴門地域地場産業振興センター)、道の駅「第九の里」、徳島市立体育館(受付)で配布しています。

台3番地)☎689・0204

講座・教室・試験など

環境学習館の各種教室

各教室とも市クリーンセンター3階環境学習館で開催。申し込み、問い合わせは同館(☎683・7568)へ。

◆和布の花づくり教室

和布でオリジナルコサージュを作ってみませんか。

【とき】11月14日(木)2部あり

午前の部：午前10時～正午 午後の部：午後1時～3時

【定員】各10人(先着順)

【材料費】千円

【準備物】はさみ

◆絵手紙教室(※11月27日から22日に変更になりました。)

【とき】11月22日(金)

午後2時～4時

【定員】15人程度(先着順)

【準備物】絵筆、水性絵具、墨、鉛筆など

◆クリスマスオーナメント教室

【とき】11月28日(木)2部あり

午前の部：午前10時～正午 午後の部：午後1時～3時

【定員】各10人(先着順)

【材料費】800円



介護予防教室 参加者募集

シルバーらくらくクッキング

【対象】要支援・要介護認定を受けていない市内在住の65歳以上で3回とも受講できる方

【持参する物】エプロン、三角巾、筆記用具

【材料費】300円(100円×3回分)※初回に3回分集金。

■次の2カ所で開催

▼うずしお会館5階(旧鳴門地域地場産業振興センター)

【とき】11月22日(金)、12月6日(金)、12月13日(金)午前10時～午後1時

【定員】20人※応募者多数の場合は、撫養町西地区(木津を除く)、鳴門西地区の方を優先します。

【申し込み】11月15日(金)までに市役所長寿介護課(☎684・1175)もしくは地域包括支援センター緑会(☎685・1555)へ。

▼北灘公民館

【とき】11月26日(火)、12月3日(火)、12月10日(火)午前10時～午後1時

【定員】20人※応募者多数の場合は、瀬戸町・北灘町・鳴門東地区の方を優先します。

【申し込み】11月19日(火)までに長寿介護課(☎684・1175)もしくは地域包括支援センターやかみ(☎683・6727)へ。

市・鳴門病院連携事業

「ロコモティブシンドローム(運動器症候群)の予防と対策」

【とき/ところ】

①11月14日(木)／堀江公民館

②11月15日(金)／瀬戸公民館

③11月22日(金)／大津中央公民館

④11月28日(木)／林崎保育所

⑤11月29日(金)／桑島老人憩いの家 ※全て午後1時から2時30分。

【対象】要支援・要介護認定を受けていない市内在住の65歳以上の方

【講師】鳴門病院リハビリテーション部 理学療法士

【内容】講義と実技

【参加費】無料

【申し込み・問い合わせ】

市役所長寿介護課(☎684・1175)もしくは、最寄りの地域包括支援センター(左記)まで。

◆地域包括支援センター

①おおあさ(☎689・3738)

②やまかみ(☎683・6727)

③ひだまり(☎686・1139)

④貴洋会(☎683・1075)

⑤緑会(☎685・1555)

旬の魚の捌き方教室

旬の魚を自分で捌いてみませんか。

【とき】11月23日(土・祝)

午前9時30分～正午

【ところ】北泊漁業協同組合

【材料費】1500円

※当日集金(お土産あり)。

【定員】30人(先着順)

【準備物】エプロン、良く切れる包丁、濡れてもよい服装

【申し込み】11月20日(水)までに市役所農林水産課(☎684・1152)へ電話、もしくは市公式ウェブサイトから電子申請でお申し込みください。



市臨時学校給食調理補助員 3人程度募集【急募】

【業務内容】 市内小中学校での給食調理などの補助業務
【雇用期間】 11月18日から平成26年3月24日までの間(更新の場合あり)
【選考】 11月8日(金)9時から市教育委員会3階で面接(書類)審査。
【申し込み】 市販の履歴書(写真貼付)を11月7日(木)[必着]までに郵送または持参で市教育委員会教育総務課(〒772-0011 撫養町大桑島字澤岩浜8-2、☎686・8801)へ。

北灘中学校記念誌掲載用の写真募集

開校時からの本校に関する写真を募集しています。写真は11月末までに本校へご送付ください。写真はすぐ返却します。不明な点は下記まで。
 ※編集上の都合により頂いた写真が掲載されない場合もあります。ご了承ください。
 園 北灘中学校 ☎682・0012(北灘町大浦)

催し

友愛読書会「賀川豊彦を読む会」

【と き】11月9日(土)
 午前10時～正午

【ところ】市賀川豊彦記念館2階
【参加費】 200円※当日参加可。

【準備物】課題図書「死線を越えて」(記念館内で販売あり)、筆記用具、賀川豊彦作または関連書
 園 市賀川豊彦記念館
 ☎689・5050



美術館と遊ぼう! N*CAP

【第3回】ときめこう! N*CAP!

美術館の展示室を友だちやスタッフと一緒に飾っちゃおう!
 【と き】12月8日(日)
 午前10時～午後3時30分

【ところ】大塚国際美術館
【コーディネーター】大塚国際美術館 富澤京子氏、荒田千鶴氏

【募集人数】小学3～6年生の40人
 (先着順)

【参加費】800円(入館料、材料費、保険料を含む)

【準備物】水筒、筆記用具、汚れてもいい服装、弁当か昼食代500円

【申し込み】11月5日(火)～8日(金)に市役所子どもいきいき課(☎684・1537/☎684・1336)へ。

全国幼稚園ウィークinなると

市幼稚園長会では、幼児期の教育の大切さをより多くの方に知っ

ていただくために、9日(土)から15日(金)までの一週間を幼稚園教育週間として、子どもたちが楽しめるイベントやワークショップなどを開催します。
 【と き】11月9日(土)
 午前10時～正午

【ところ】第一幼稚園

【内容】市の幼稚園教育や市内16幼稚園の取り組みについてのパネル展、昔の遊び、製作、遊びコーナー、歌、演奏、オペレッタなど
 園 明神幼稚園 ☎688・1244

生き物いっぱい

森と池づくりプロジェクト

【第2回】観察しやすい池づくり
 フクロウと子どもたちの森にある、絶滅危惧種になっているカスミサンショウウオが発見された池周辺の設計図を作ります。みんなの力で観察しやすい池づくりをしてみよう。

【と き】11月10日(日)午前10時～正午まで※市クリーンセンター駐車場に集合。

【対象】小学生の親子30組程度(必ず保護者の同伴が必要)

【申込期限】11月8日(金)まで
 ※応募多数時は申し込みを締め切ります。

【参加費】無料

【持ち物】筆記用具、消しゴム、定規
 【問・申し込み】市クリーンセンター環境学習館
 ☎683・7568



大谷焼窯まつり

【と き】11月9日(土)、10日(日)
 午前9時～午後4時

【ところ】東林院

【内容】陶器市、大谷焼名陶展、ロク口体験コーナー、大塚中学校陶芸部・堀江北小学校児童の作品展示即売、絵付け教室、大谷焼のつば焼き芋など
 園 大麻町商工会
 ☎689・0204

第2回100円商店街開催

店主が知恵を絞った数多くの100円サービスや商品などの販売のほか、今回は地元小学生が模擬会社を設立し、商品開発や仕入れなどの勉強をした上で、実際に店舗し販売を行います。
 【と き】11月16日(土)午前10時～
 【ところ】大道銀天街周辺
 園 鳴門市大道商店街振興組合事務局(鳴門商工会議所内)
 ☎685・3748



第9回かのんフェスタ

【と き】11月16日(土)
 午前10時～(雨天決行)

【ところ】グッドジョブセンター(GJC)かのん(大麻町東馬詰)

【内容】堀江南ファンファール、和太鼓、人形劇「とんからりん」、餅投げ、体験コーナー、みずずぱん工房販売、自主生産品販売、各

種模擬店など

※「花王」駐車場に臨時駐車場を用意。「かのん」までシャトルバスで送迎します。
 園 かのん ☎697・2121

BANDO AUSFLUG

【ドイツ人俘虜の足跡を訪ねて】
 【と き】11月17日(日)
 午前9時30分出発

【ところ】阿波大正浪漫バルトの庭

【内容】ドイツ人俘虜とゆかりのある霊山寺やドイツ橋、慰霊碑、板東俘虜収容所跡などを訪ね歩きます。
【参加費】 大人千円、小・中学生800円(昼食・ガイド・保険付)
【募集人数】 50人
【問・申し込み】 11月15日(金)までにバルトの庭(☎689・2163)へ。

鳴門教育大学附属図書館特別展

「モラエスが伝えた徳島」
 ポルトガル人・モラエスが移り住んだ徳島(大正時代～昭和初期)に焦点を当て、当時の街並みの紹介や彼の著作物をはじめ、縁のある品を展示します。

【と き】11月1日(金)～17日(日)
 ○平日 午前9時～午後6時
 ○土・日・祝 午前10時～午後6時

【入場料】無料
 園 鳴門教育大学附属図書館
 ☎687・6156



■インフルエンザ予防接種のお知らせ

実施期間 平成26年1月15日まで

【対象者】

市内に住民登録または外国人登録されている方のうち予防接種を希望する

- (1) 65歳以上の方
- (2) 60歳以上65歳未満で、心臓・じん臓または呼吸器の機能に自己の身の周りの日常生活が極度に制限される程度の障がいや、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいやを有する方

【料 金】 1,800円(生活保護世帯は無料。ただし生活保護受給証明書を持参してください。)

※要介護状態などで市外の施設または医療機関に長期にわたり入所・入院されている方で、市内の医療機関での接種が困難な方は、事前に健康づくり課へご相談ください。

平成25年度 インフルエンザ予防接種指定医療機関 ※詳しくは医療機関にお問い合わせください。

医院・病院名	住 所	電話番号	医院・病院名	住 所	電話番号
あい愛診療所撫養	撫養町南浜	☎686-6362	元木医院	撫養町南浜	☎685-8282
今井メンタルクリニック	撫養町黒崎	☎683-1552	岡崎内科循環器科	鳴門町高島	☎687-2720
岩朝病院	撫養町立岩	☎685-8855	えだがわ小児科	鳴門町三ツ石	☎687-0930
うがい医院	撫養町斎田	☎686-2307	鳴門山上病院	鳴門町土佐泊浦	☎687-1234
岡田胃腸科内科	撫養町南浜	☎685-7155	南海病院	鳴門町土佐泊浦	☎687-0311
小川病院	撫養町南浜	☎686-2322	北田医院	瀬戸町明神	☎683-7050
勝良医院	撫養町斎田	☎686-1216	沢内科胃腸科	瀬戸町明神	☎688-0611
兼松小児科	撫養町斎田	☎686-2606	鳴門シーガル病院	瀬戸町堂浦	☎688-0011
兼松病院	撫養町斎田	☎685-4537	あおぞら耳鼻科	大津町吉永	☎684-4685
レディースクリニック兼産婦人科	撫養町南浜	☎685-1103	岡田整形外科	大津町吉永	☎685-3391
かわの内科アレルギー科	撫養町立岩	☎683-1355	田口小児科クリニック	大津町大代	☎683-1120
徳島県鳴門病院	撫養町黒崎	☎683-0011	鳴門川島クリニック	大津町段関	☎683-0810
高麗耳鼻咽喉科	撫養町斎田	☎685-1180	橋本医院	大津町吉永	☎685-5211
西條内科	撫養町南浜	☎686-1235	原田内科	大津町矢倉	☎685-3351
斎藤整形外科	撫養町小桑島	☎685-5811	森本内科循環器科	大津町木津野	☎686-8181
さくら耳鼻咽喉科クリニック	撫養町北浜	☎685-7701	吉田整形外科	大津町木津野	☎684-1550
佐藤整形外科	撫養町南浜	☎685-6555	吉永外科	大津町吉永	☎685-3033
だいたうレディースクリニック	撫養町大桑島	☎683-1588	大谷の里クリニック 木洩れ日	大麻町池谷	☎689-0910
高田内科医院	撫養町黒崎	☎684-0031	岡沢内科医院	大麻町池谷	☎689-2720
たきファミリークリニック	撫養町黒崎	☎683-1235	古林内科	大麻町板東	☎689-3366
谷医院	撫養町斎田	☎686-3569	斎藤医院	大麻町牛屋島	☎689-0151
津田ブレインクリニック	撫養町黒崎	☎684-3171	中西医院	大麻町板東	☎689-1508
浜中内科医院	撫養町弁財天	☎677-5755	原田医院	大麻町大谷	☎689-2108
福田医院	撫養町立岩	☎686-2561	板東診療所	大麻町板東	☎689-1252

■風しん抗体検査・麻しん風しん混合ワクチン接種 助成制度開始

実施期間 平成26年3月31日まで

風しんの流行と先天性風しん症候群の発生を防ぐことを目的に、風しんの抗体検査が無料で受けられるようになりました。

【実施機関】 県内保健所および県内指定医療機関

【対象者】 県内に居住し、以下の①②いずれかの方

- ① 妊娠を希望する、または妊娠する可能性の高い女性の方(妊婦を除く)
- ② 昭和39年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた男性の方

ワクチン接種費用の一部を助成

風しん抗体価が陰性の方を対象に、麻しん風しん混合ワクチンの接種費用の一部を助成します。詳細は市公式ウェブサイトをご覧ください。

健康相談プラザお元気SUNROOM

保健師・管理栄養士などが皆さんの相談に応じます。

【内容】身長、体重、血圧、体脂肪、骨密度測定。健康、育児、栄養、離乳食相談。

【開所日時】月～金(祝日を除く)
午前9時～午後5時

11月27日(水)は**糖尿病相談の日!**

11月29日(金)は**栄養相談の日!**

★各相談は事前に健康づくり課へお申し込みください。また、健診・血液検査結果をお持ちの方は持参ください。



11月の乳幼児健診

(老人福祉センター 3F)

実…実施日 対…対象児 受…受付時間

■3歳児健診 実11月8日(金)

対平成22年5月生まれ 受12:30～13:00

■1歳6か月児健診 実11月21日(木)

対平成24年5月生まれ 受12:30～13:00

■9か月／4か月児健診 実11月14日(木)

対平成25年1月生まれ／平成25年6月生まれ 受12:20～12:40／13:10～13:30

■股関節脱臼検診 実11月15日(金)

対平成25年7月、9月生まれ 受12:40～13:00

■聴力検査(市役所共済会館3F)

実11月27日(水) 受9:30～

対1歳6か月児健診を受診した方で、聴力検査を希望する方。

11月の休日当番医



受診は救急患者に限られ、往診はできません。また、当番医は予告なく変更されることがあります。お問い合わせはテレホンガイド(☎685・3322)へ。

【平日・土曜】午後6時～11時

【日曜・祝日】午前9時～午後11時

※午後11時から、かかりつけ医などをご利用ください。

3日(日) 斎藤医院(牛屋島)

[内・外] ☎689・0151

4日(月) 元木医院(南浜)

[内・小・消] ☎685・8282

10日(日) 兼松病院(斎田)

[内・外・眼] ☎685・4537

17日(日) 沢内科胃腸科(明神)

[内・胃・小] ☎688・0611

23日(土) 原田医院(大谷)

[内・小・循] ☎689・2108

24日(日) 橋本医院(吉永)

[外・内・整] ☎685・5211

12月1日(日) 古林内科(板東)

[内・小・皮] ☎689・3366

お問い合わせ先

市役所健康づくり課

〒772-8501 撫養町南浜字東浜170

母子保健担当：☎684・1446

成人保健担当：☎684・1137

予防接種担当：☎684・1206

栄養指導担当：☎684・1232

FAX 684・1336

E-mail:kenkozukuri@city.naruto.lg.jp

小児用肺炎球菌予防接種の
ワクチンが変更されました

従来の沈降7価肺炎球菌結合型ワクチンから沈降13価肺炎球菌結合型ワクチンに変更されました。ワクチンの変更に伴い、接種対象者・回数などには変更はありませんが、生後2カ月から7カ月までの間に初回接種した場合の追加接種が初回接種終了後60日以上の間隔をおいた後でも、1歳を過ぎてからでないとは接種できませんので、ご注意ください。

肝炎医療講演会&弁護士による
B型肝炎特措法説明会・個別相談会

【とき】11月16日(土)午後1時30分～5時

【ところ】あわぎんホール(県郷土文化会館)

【内容】第1部 医療講演会 午後1時30分～3時

講師：玉木 克佳 氏(大久保病院副院長・徳島県肝炎対策協議会委員)

第2部 B型肝炎特措法説明会・個別相談会 午後3時～5時

問 弁護士 真鍋 直樹 氏(全国B型肝炎訴訟大阪弁護士会) ☎06・6110・9789

参加無料
事前予約不要

11月14日は世界糖尿病デー

～糖尿病にならない、悪化させないために～

鳴門市は全国・徳島県に比べ、糖尿病による死亡率が高い傾向にあります。糖尿病は高血糖の状態が続いても自覚症状はほとんどなく、知らないうちに発症・進行します。しかし、生活習慣を改善することで予防・コントロールが可能です。

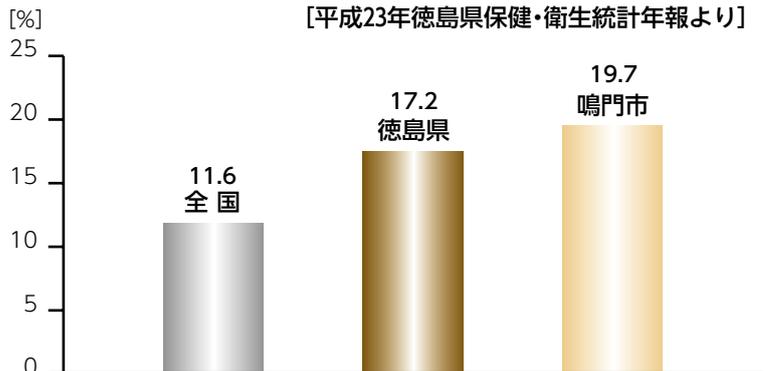


糖尿病の発症・進行を防ぐためには血液検査により糖尿病の判定基準となるHbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)や血糖値を知ることが重要で、これらの項目は40歳以上を対象とした特定健康診査の検査項目に含まれています。特定健康診査は、各医療保険者が実施主体となっていますので、ご自身の健康保険の保険元に確認し、ぜひ受診してください(国民健康保険加入者には7月に受診券をお送りしています)。

また、特定健康診査の対象者以外の方でも医療機関で希望すればHbA1cと血糖値の検査は可能です。その他、市では保健師・管理栄養士による糖尿病相談を実施しています。糖尿病にならない、悪化させないために、お気軽にご相談ください。

平成23年 糖尿病による死亡率(人口10万対)

[平成23年徳島県保健・衛生統計年報より]



We Love なるとデー



自分たちの住む鳴門のまちのために、
できることをできる範囲で考え、期間
中に何か一つ活動してみませんか？

実施期間 10月28日(月)～11月10日(日)

■参加対象者
鳴門市民(個人、グループ不問)。
もちろん、鳴門市に通勤・通学してい
る人も大歓迎。参加申し込みは不要
です。

■参加方法
鳴門のまちのためにできること。ど
んなことでもアイデア次第で取り組め
ます。期間中の可能な日時に、各自
のできる範囲で無理のないように活動
しましょう。

活動を通じて一人一人が鳴門のまち
を見直すきっかけとし、ふるさとを愛
する気持ちや社会貢献意識を高めま
しょう。

■留意事項

- ① 各種の許可申請手続きが必要
な場合は各自でお願いします。
- ② けがなどの事故がないよう注
意を払い、各自の責任におい
て対処してください。
- ③ 公共の場所の清掃などを行う場合、
ごみなどの分別にご協力ください。
また、地域で決められた収集日
にお出してください。ボランティア袋
(ごみ袋)は市より提供しますので、
市民協働推進課にご相談ください。



■行動例アイデア(公募分)

- ・ 徳島ヴォルティスのホーム最終戦(11月10日)をスタジアムで応援する。
 - ・ 市内のイベントに積極的に参加し、市外・県外の知人にも紹介する。
 - ・ マイバック持参で買い物をする。
 - ・ 節水、節電やペットボトルキャップ回収運動に参加し資源を大切にす。
 - ・ 手紙や荷物を送る際に鳴門のパンフレットを同封する。 など
- ※期間中のイベントは情報ガイド(16～19ページ)をご覧ください。

■活動報告にご協力を

活動報告にご協力いただける場合は、11月29日(金)までに下記の活動報告書をファクス(684・1336)、Eメール(welovenaruto@city.naruto.lg.jp)、郵送で市役所市民協働推進課(〒772-8050 撫養町南浜字東浜170、☎684・1189)へ送付、または、直接ご提出ください。

■鳴門のために行います！期間中の活動(事前連絡提出分)

活動内容	日時	場所	活動団体	その他
若者Love 鳴門デー2013	10月29日(火)～11月9日(土)	市勤労青少年ホームほか	市勤労青少年ホーム(☎685・5179)	期間中、ホームの各種講座やクラブを無料体験できます。講座の内容・日時など詳細については同ホームまで。対象は市内在住または在勤のおおむね30歳までの方。
コスモスまつり 接待所	11月2日(土) 10:00～12:00	川東公民館	川東地区自治振興会 ☎685・0923 (川東公民館)	接待所でお茶、お菓子のお接待をします。ぜひ、お立ち寄りください。
除草・清掃活動	11月7日(木) 8:00～	市老人福祉センター、文化会館駐車場周辺	(公社)鳴門市シルバー人材センター	参加は会員のみ。会員間の親睦を図りながら、鳴門が良くなる活動を行います。
コスモスまつり 接待所	11月10日(日) 10:00～12:00	市役所前広場	鳴門市役所 ボランティアクラブ	接待所でお茶、お菓子のお接待をします。ぜひ、お立ち寄りください。

We Love なるとデー(鳴門のためにできることをする日)活動報告書

個人名または団体名		連絡先(電話番号)	
具体的な活動内容		活動場所	
感想があればご自由に ご記入ください		活動日時(複数日の場合は下段)	月 日 時 分～ 時 分
広報・ウェブサイトへの掲載の可否	可 ・ 否	参加人数	男 名・女 名

※可能な場合は、活動写真も一緒に提供をお願いします。

「連載」みんなで知ろう！「鳴門市自治基本条例」

自分たちのまちは自分たちの手で

助け合いのネットワークづくりをめざして

市内では、NPO法人やボランティア団体など、多くの団体により、まちづくり活動が行われています。今月号は、「NPO法人ふれあい福祉の会山びこへるぶ」の理事長として、生きがいのある福祉社会づくりに取り組む酒井さんにお話を伺いました。



酒井やよいさん

NPO法人ふれあい福祉の会 山びこへるぶ

平成12年に市内で初めてNPO法人を設立。「ふれあい社会づくり」をスローガンに幅広い福祉サービスを展開している。
主な事業内容は、
①助け合い活動事業（ふれあいボランティア、移送サービス、子育て支援サービス、配食サービス、研修会事業など）
②介護保険事業
③障がい者相互支援事業 など
瀬戸町大島田字下畑55 ☎688・0723

■活動のきっかけ

「高齢者・障がい者・その他困難を抱える家庭」への支援を目指して、仲間4人で準備を始めたのが、平成10年夏ごろでした。当時の島田島の課題は、高齢者などの外出時の移送支援や少し体調を崩された方への生活援助でした。

「困った時に声をかければすぐに答えてくれる」そんな想いはやまびこに似ていて「やまびこへるぶ」と名づけました。

平成12年にはNPO法人格を取得し、その翌年からは公的サービスにも関わり、活動の輪は島内から市内へと広がりました。

■これまでの活動を振り返って

今年で15年目になりますが、活動に賛同してくれる多くの仲間や、応援してくださる利用者さんとの温かい出会いを重ねるたびに、「学ぶ」との大切さや楽しさを実感する感謝の日々でした。

私たちの活動の原動力は、多くの方々に支えられてきたことです。

■活動への思い

現在もなお、赤ちゃんから高齢者まで全ての人への生活支援などを行う「助け合い活動」を推進しながら、地域のふれあいの居場所として島田島と小桑島に「みんなの家」を展開しています。

「困った時はあそこに行けば」。そんな安心感があり誰もが行き来できる温かい居場所での絆を、地域の中で深めていきたい。そして、誰もが持っている優しさを素直に出し合える活動こそ、地域の中にあると思っています。

次の世代も育ってきています。共に歩んでいきましょ。



「みんなの家(小桑島)」でのレクリエーション活動の様子

■一歩踏み出したい人へ

「助け合い活動」は小さなことへの気付きが大切だと思います。「自分の周りにいる本当に困っている人」にさりげなく気配くことから始まります。決して思い込みでも、深入りでもなく、「自分がお役に立てることがあるのでは」とそっと寄り添ってみてはどうでしょうか。

■今後のまちづくりに向けて

私のところには、ボランティア団体などの若い方が相談にみえられます。力になっていないかもしれませんが、その出会いの中で、知識と才能にあふれた方がたくさんいることに気付かれます。鳴門市には活力のある若いリーダーが着実に育ってきています。

活動分野の違いがあっても「まちづくり」の視点で見れば、「みんな一緒」です。

これからも世代を超えて、市民活動の未来を共に歩みたいと思います。私もお役に立てるなら、本当に幸せです。

市民の皆さんによるまちづくり ～WeLoveならとまちづくり活動応援補助金事業～

空き家を活用し、地域福祉の充実へ

～空き家バンクで福祉のまちづくりを考える会～



近年、全国的に問題となっている空き家。同会は、空き家を高齢者や子どもの居場所づくりに取り組む団体の拠点として活用することで、「福祉のまちづくり」につなげようと今年から活動を始めました。

現在、空き家情報の登録・提供などを行う情報センター活動を進めています。空き家を活用したい団体と空き家を提供いただける方から情報を募集しています。お問い合わせは、☎090・4780・2967(代表者 太田)まで。

みんなで参加しよう



地域の課題解決に向けて活動する採択団体の11月の行事予定を「情報ガイド(P19)」に掲載しています。ご覧ください。

自治基本条例とは、市民が主役のまちづくりを実現するために、市民や行政、議会の役割など、まちづくりのルールを定めた条例です。まちづくりに大切なことは、「参画」「協働」「情報共有」と定めています。(平成23年11月1日施行)

関 市役所市民協働推進課
☎ 684・1200 FAX684・1336
E-mail shiminkyodo@city.naruto.lg.jp



高齢者の

肺炎球菌ワクチン接種 費用の一部を負担します



高齢者の肺炎の原因となる病原体の中で最も頻度の高い「肺炎球菌」。市では、肺炎の予防に有効とされている同ワクチンの接種費用について、12月から接種費用の一部負担を実施します。

■対象者

- ① 予防接種日時点において、
①本市の住民基本台帳に登録されている方。
- ② 徳島県後期高齢者医療広域連合の被保険者。
- ③ 過去に肺炎球菌ワクチン接種を受けていない方。
などの条件があります。

■接種場所

市と契約した医療機関で接種した場合に接種費用の一部を負担します。

※対象の病院は市役所保険課へお問い合わせください。

■負担額

ワクチンの接種に要する費用のうち、一人あたり3千円を市が負担します。

■申込方法

平成26年3月14日(金)までに、市役所保険課、各連絡所に配置している申請書に必要事項を記入し、市役所保険課窓口までお申し込みください。

※電話やファクスによるお申し込みはできませんのでご注意ください。

■接種期間

12月2日(月)～
平成26年3月31日(月)

※申込者には順次、市保険課から「高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種に関する承認書」および「高齢者肺炎球菌ワクチン予診票」を送付します。

■予防接種の受け方

① 承認書と予診票が届いたら確認後、接種する医療機関に予

肺炎球菌ワクチンとは



- ◆肺炎球菌による肺炎の予防や、かかっても軽い症状ですむ効果があります。ただし、全ての肺炎を予防するものではありません。なお、1回の接種で5年以上免疫が持続します。
- ◆任意の予防接種であり強制ではありません。必要性などをよく理解した上で、接種しましょう。

問 市役所保険課

☎ 684・1204

約します。

- ② 住所、氏名、年齢を確認できるもの(後期高齢者医療被保険者証など)と承認書、記入した予診票を医療機関へ持参します。
- ③ 予診の結果、接種を受ける場合は、必ず接種を受ける方が「予診票」に署名してください。
- ④ 接種終了後、接種料金から市負担額3千円を差し引いた金額をお支払いください。

すくすくと、元気に育って、
七・五・三! 学園に清楚を届けて58年
学校規則を守った制服を販売しています。
ご安心してお買い求め下さい。(^^)



創業178年 **山高学生服**

鳴門市撫養町斎田字北浜36(鳴門駅西) ☎685-7007

資格の時代

フォークリフト運転技能講習開始!

こんな仕事に役立ちます!
工場・港湾・運送・倉庫・空港

教習車種 第一種免許◎自動二輪普通・大特・牽引・中型・大型
第二種免許◎普通・中型・大型

鳴門自動車教習所
NARUTO DRIVERS SCHOOL
徳島労働局長登録講習機関 NDS資格講習センター
TEL.088-685-3242 鳴門市大津町矢倉字四ノ越52番地

鳴門市地域密着型パソコン教室

今年こそパソコンでオリジナル年賀状を作ろう

年賀状講座

今からでも間に合う!

■入会金 10,500円 ■授業料 1,785円~/1時間
■月会費 1,050円/月 ■テキスト 実費

ウインドウズ7/8基礎講座あります。

パソコン教室わかる日できる

鳴門校 鳴門市撫養町南浜字経子前東140 TEL 088-686-2678 休校日 日曜・祝日

社会福祉法人鳴寿会
特別養護老人ホーム
鳴優荘 オープン!
平成25年12月6日(金)
看護職員・介護職員・社会福祉士・管理栄養士 募集中

医療法人 久仁会 鳴門山上病院
徳島県鳴門市鳴門町土佐泊浦字高砂205-29
TEL.088-687-1234 FAX.088-687-1078
ホームページ: http://www.kyuujinkai-mc.or.jp/

YAMAKAMI